

# 第6次玖珠町地域福祉活動計画

(計画期間 令和5年度～令和9年度)

## 第1章 【地域福祉活動計画とは】

「地域福祉活動計画」は、地域福祉の推進主体である社会福祉協議会が、地域の皆さんや社会福祉に関係する方々とともに進めていく福祉活動プランです。

また、地域が直面する様々な生活課題・地域課題について、そこに暮らす方々が真摯に話し合い、地域住民の自主的・主体的な活動を明らかにする民間の活動・行動計画でもあります。

この計画に揚げた地域福祉活動を展開することにより、子どもからお年寄りまで、障がいがある人もない人も、地域に暮らすすべての人が、住み慣れた地域で、安心していきいきと暮せる地域社会をつくっていくものです。

### 【第6次地域福祉活動計画の策定にあたって】

令和5年度から5カ年の「第6次地域福祉活動計画」は、玖珠町が策定する「第4次玖珠町地域福祉計画」の基本理念と、3つの基本目標を同じくして、行政の施策体系との連動性を図りました。

また、人口減少と少子高齢化、さらにはコロナ禍における地域社会の現状を見据えて、地域の各種団体、社会福祉施設、行政などの関係機関と連携・協働し、本計画に揚げた各種の地域福祉施策を推進することにしております。

さらに、4地区コミュニティ単位の「小地域福祉活動計画」においても、地域の福祉に関わる関係者の話し合いをもとに、それぞれに目標を掲げ、支え合いの地域づくりを進めることにしております。

なお、この計画は5カ年であることから、毎年度評価を行い、目標達成に向けた遂行管理を行います。

合わせて、事業の見直しが必要な場合は、関係者と協議し、計画を変更いたします。

## 第2章 【第6次地域福祉活動計画 取組内容】

### 基本目標1 住み慣れた地域で支え合いがある暮らしの推進

#### (1) 地域の課題発見と支え合い活動の促進

	R5	R6	R7	R8	R9
支え合いマップ作成支援	継続	→			
地域課題などの話し合いの場 (大区等での話し合いの箇所数)	5	10	15	20	20
支え合い活動支援	継続	→			

#### (2) 地域交流の場づくり

	R5	R6	R7	R8	R9
交流の場づくり支援 (サロン・地域食堂などの数)	90	92	94	96	100
健康・生きがいづくり支援 (週1体操教室・ふれあい菜園などの数)	60	62	64	66	70
地域行事などへの支援・協力	継続	→			

#### (3) 福祉活動団体の活動促進

	R5	R6	R7	R8	R9
4地区コミュニティとの連携強化	継続	→			
地域の活動団体との連携 (自治委員と民生委員懇談会の開催 箇所数)	5	10	15	20	20
地域福祉活動研修会の開催	1	1	1	1	1

#### (4) 福祉学習の機会創出と推進

	R5	R6	R7	R8	R9
ボランティア養成講座の開催	4	4	4	4	4
福祉活動の研修会・出前講座の開催	5	5	5	5	5
福祉教室などの開催	2	2	3	3	3
認知症サポーター養成講座の開催	10	10	10	10	10

### 基本目標2 互いに支え合える安全・安心な地域づくりの推進

#### (1) 地域での防災対策の体制整備

	R5	R6	R7	R8	R9
支え合いマップ活用支援	継続	→			
研修会などの開催	1	1	1	1	1
避難・防災訓練の支援	4	8	12	16	20
災害ボランティアセンター運営訓練	継続	→			

(2) 安全に暮らすための防犯対策の充実

	R5	R6	R7	R8	R9
声かけの推奨	継続	→			
防犯関係機関との連携	継続	→			
認知症声かけ模擬訓練の実施	4	4	4	4	4

(3) 横断的相談体制の整備・拡充

	R5	R6	R7	R8	R9
職員のスキルアップ	継続	→			
関係機関との連携強化	継続	→			
多機関協働の調整会議	5	5	5	5	5

(4) 情報提供の充実

	R5	R6	R7	R8	R9
広報「めるへん」の発行（隔月）	継続	→			
パンフレットやチラシによる情報提供	継続	→			

(5) 権利擁護体制の充実

	R5	R6	R7	R8	R9
権利擁護支援センターの充実	新規	→			
成年後見・権利擁護の周知	継続	→			

**基本目標3 生きがいを持って社会に参加し活躍できる仕組みづくりの推進**

(1) 地域の人材発掘・活躍の場の推進

	R5	R6	R7	R8	R9
学習会や交流会の開催 （サロン交流会、養成講座などの数）	3	3	3	3	3
新規ボランティアの登録者数	15	15	15	15	15
活動団体の組織づくり支援 （住民型有償サービスの数）	3	3	4	4	4

(2) 地域特性に応じた移動手段の確保

	R5	R6	R7	R8	R9
くらサポの外出付添支援の情報提供	継続	→			
新たな移動手段の検討	検討	→		実施	→

### 第3章 これまでの取組み経過

年	月	日	項目	出席者	内容
4	9	20	第1回策定委員会	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正副委員長の選任について</li> <li>・第6次地域福祉活動計画の策定について</li> <li>・今後のスケジュール説明</li> </ul>
		26	玖珠地区懇談会	30	第1回懇談会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域福祉活動計画の説明とグループワーク</li> </ul> 「〇〇地区で気になること、困っていること」 6つのタイトル（寄合の場、支え合い活動、見守り活動、話し合いの場、防災組織、その他の活動や資源）で地域課題を明確化した
		27	北山田地区懇談会	26	
		29	八幡地区懇談会	31	
		3	森地区懇談会	29	
		18	北山田地区懇談会	20	第2回懇談会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・前回の振り返りとグループワーク</li> </ul> 「〇〇地区で取り組む課題のアイデア出し」 6つのタイトルで、課題の解決に向けたアイデアを出し合い、全体で共有した
		20	八幡地区懇談会	31	
		26	玖珠地区懇談会	43	
		31	森地区懇談会	21	
		21	北山田地区懇談会	19	第3回懇談会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・前回の振り返りとグループワーク</li> </ul> 4つのタイトル（寄合の場、支え合い・見守り活動、話し合いの場、防災組織）で課題の解決に向けたアイデアから、今後5年間の実践目標と活動内容を決め、スローガンを設定した
		22	八幡地区懇談会	18	
		28	森地区懇談会	17	
		30	玖珠地区懇談会	31	
	12	19	第2回策定委員会	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経過報告</li> <li>・第6次地域福祉活動計画（素案）について</li> </ul>
5	2	21	第3回策定委員会	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第6次地域福祉活動計画について</li> </ul>

4地区懇談会	総出席人数	316名
	第1回懇談会	116名
	第2回懇談会	115名
	第3回懇談会	85名

## 第4章 4 地区小地域福祉活動計画

### 森 地 区

【スローガン】

未来へつなごう 笑顔と支え合いの森

実践目標①誰でも気軽に集まれる場・機会をつくろう

実践目標②つながろう！地域の輪

実践目標③地域のことを話し合う場をつくろう

実践目標④地域の防災意識を高める

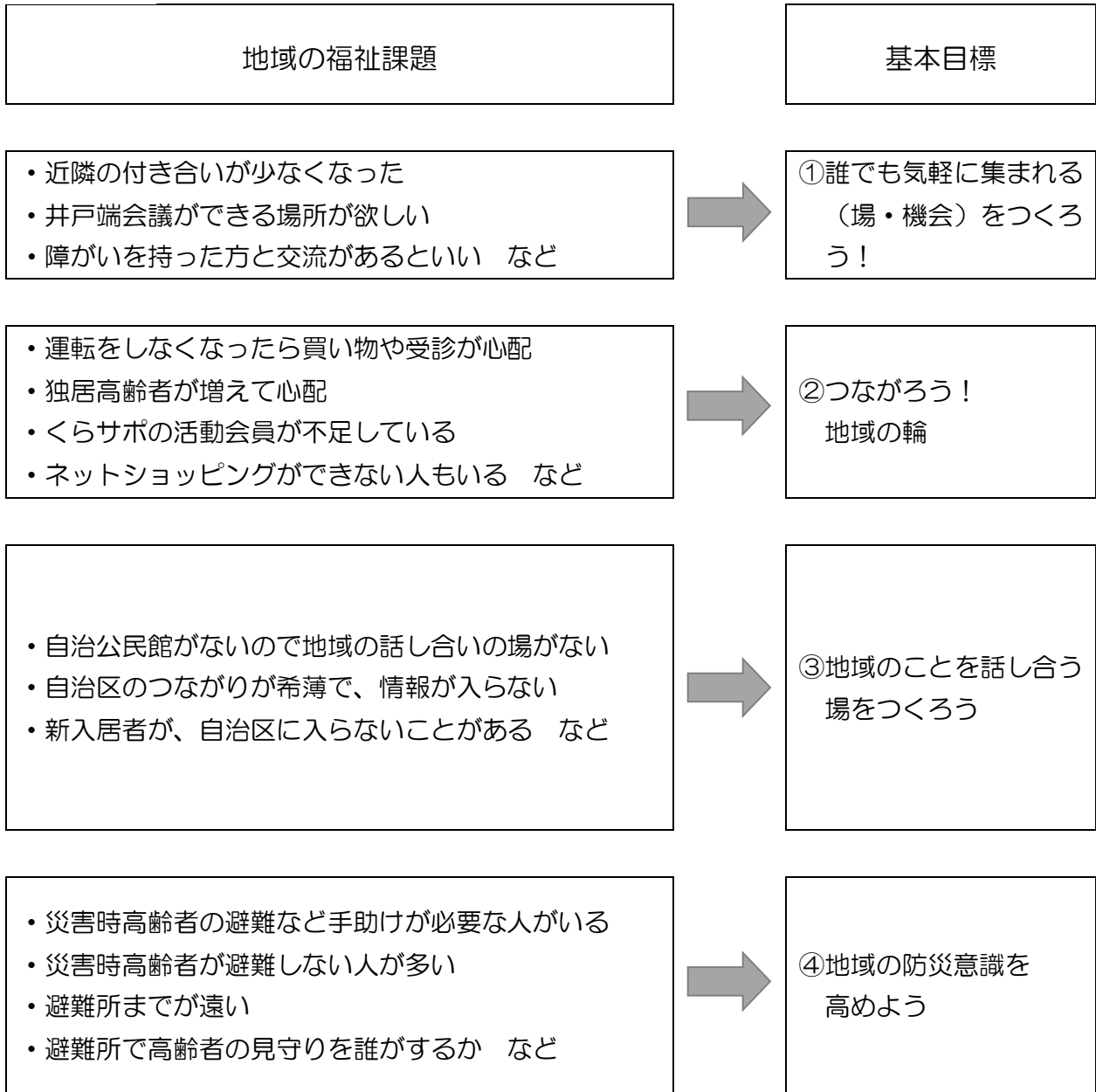


【地区の人口・世帯などの予想推移】

資料：「国勢調査」による

	令和2年	令和7年	令和12年
人口	4,599	4,222	3,824
世帯数	1,861	1,708	1,547
高齢化率	36.6%	39.1%	40.9%
一人暮らし高齢者	353	324	293
高齢者のみの世帯	665	611	553
0～14歳人口	516	439	378

【森地区】



**こんな意見も出ました!**

いつでも誰でも集まれる場所があるといい

きれいな花を育て花手水活動を広める

男性が集まりやすいカフェのようなどころがあるといい



お寺でお茶のみをする

軽トラ市をしよう

【森地区】

活動内容	進捗				
	R5	R6	R7	R8	R9

①支え合いマップの充実を図る	継続	→			
②縁側カフェをつくる	新規	.....	→		

①支え合いマップの作成	継続	→			
②くらサポの周知（自治区1会員）	継続	→			
③友愛訪問をみんなで （自治委員、民生委員、老人クラブなど）	継続	→			
④元気ですよの目印を	新規	.....	→		

①月1回テーマのある自治区の会合をしよう	継続	→			
②テーマをもって若者などの会合をしよう	新規	.....	→		
③テーマに対する意見をすり合わせ活動に結びつける	新規	.....	→		
テーマとは、暮らしの困りごと（川掃除・草刈り・空き家問題など）や楽しみごとなど 若者とは、スポーツクラブ・子育てグループ・中高生・商工青年部・PTAなど					

①自治区ごとの防災訓練をする	新規	.....	→		
②支え合いマップの作成（見直し）	継続	→			
③防災士を増やす （町が行う防災士資格研修に参加する）	継続	→			
④災害時の連絡網をつくる	継続	→			

若い人にスマホの使い方を  
教えてもらう

近所でのあいさつ  
運動を強化しよう

若者の意見が出せる  
場をつくる



いろんなところに  
ベンチを設置しよう

各種団体の横の  
連携をつくる



# 森地区住民主体の支え合い・参加活動

住民同士の交流・つながりの場	広域型 通いの場	つくしの会
	地域食堂	もりもり食堂
	広域型サロン	いきいきサロン森
	いきいき サロン (18)	谷サロン、西みつば会、十の釣くるま座サロン 小野いきいきサロン、帆足本村笑美の会サロン 治別当こいのぼり会、室町1ひまわり会 合町ひまわり会、田代サロン、十五駄1花桃の会 片平田花ミズキ、昭和町まちなかサロン、鷹巣サロンパンジー 辰ヶ鼻ひまわりサロン、四日市菜の花会、伏原蔵サロン 乙師宝山会、屋形平ニコニコ元気会
	週1体操教室 (10)	わらべの館、小野、上の市、鷹巣上下、乙師、田代、片平田・ 広瀬、昭和町(月曜・商店街通り)、室町1、帆足地区
	広域型 毎日体操	元玖珠青果市場
	子育てサロン	子育てサロン森っ子ふぁみりー
ボランティア活動	給食ボランティア	森給食サービスボランティア
住民型有償サービス	森地区くらしのサポートセンター	
防災活動	消防団、防災士会	
見守り活動	支え合いマップ(50/106)、登下校時の子ども見守り隊 民生児童委員による地域の見守り、老人クラブの友愛訪問	

感染防止のシールドを  
施したもりもり食堂



森地区  
暮らしサポートセンターの  
散歩付き添い支援



防災士会の呼びかけによる  
炊き出し訓練



【スローガン】

みんな笑顔でつながろう  
～いつでも どこでも だれとでも～

実践目標①ともに集い ともに語らい ともに笑顔の一日を

実践目標②暮らしのサポート体制の充実

実践目標③地域でつくる話し合いの場をつくろう

実践目標④災害に強い玖珠地区

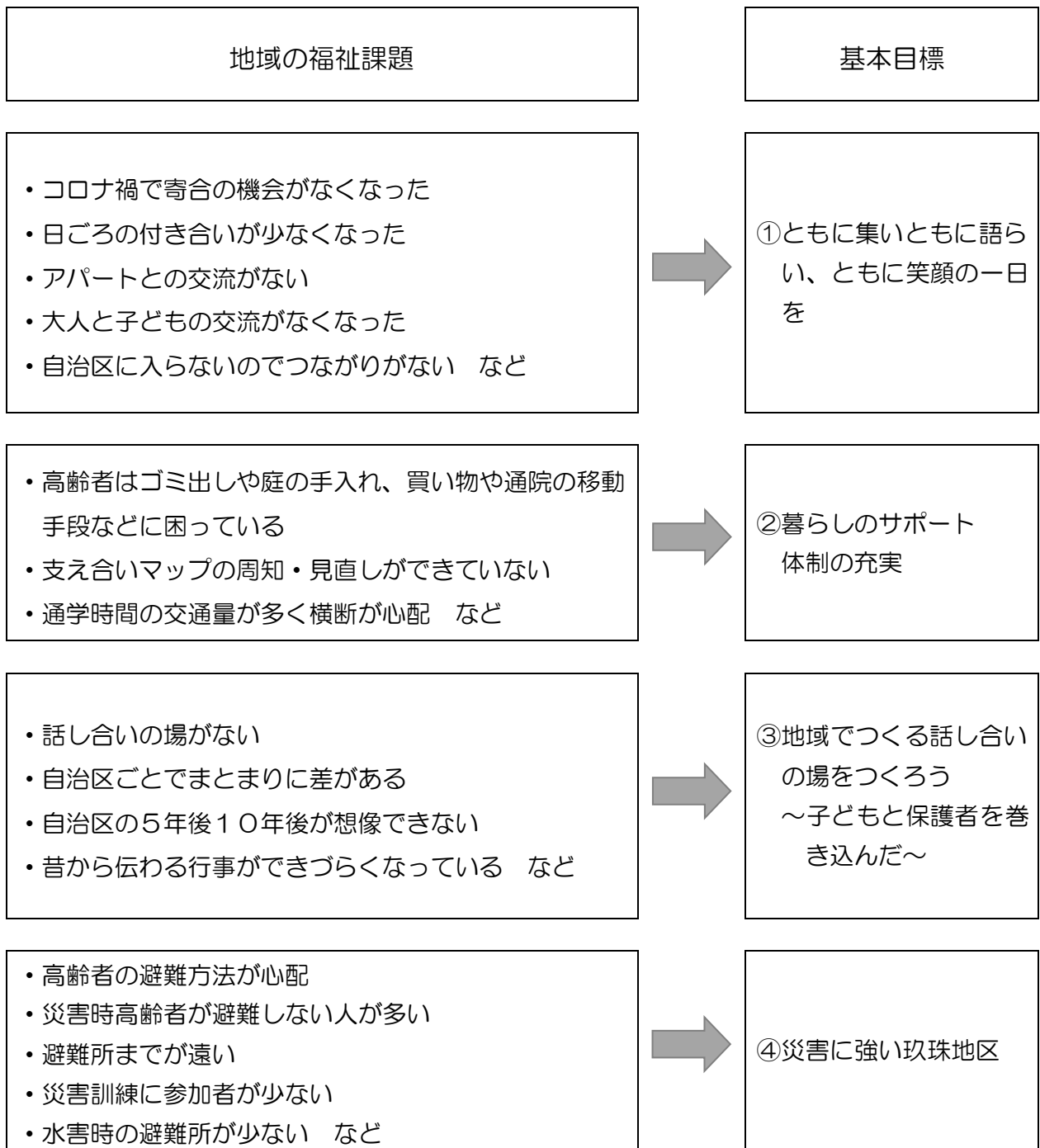


【地区の人口・世帯などの予想推移】

資料：「国勢調査」による

	令和2年	令和7年	令和12年
人口	6,236	5,725	5,185
世帯数	2,584	2,372	2,148
高齢化率	34.6%	37.1%	38.8%
一人暮らし高齢者	359	330	298
高齢者のみの世帯	728	668	605
0～14歳人口	840	714	616

【玖珠地区】



こんな意見も出ました！

人は人からしか元気をもらえない

配布物は、ポストに入れず直接手渡しにする



小さな班をつくり  
小さなことから進める

地域を考える話し  
合いをしよう

船岡山の桜の下で  
集まろう

【玖珠地区】

活動内容	進捗				
	R5	R6	R7	R8	R9
①健康体操をしよう	継続	→	→	→	→
②寄合の場をつくろう	継続	→	→	→	→
③きれいな玖珠地区（公民館清掃等）	継続	→	→	→	→
④多世代交流をする	継続	→	→	→	→
⑤ふれあい会をする	継続	→	→	→	→
⑥年間を通して畑作り（野菜の配布や販売）花作りをしよう	新規	...	→	→	→
①有償サービスをつくる	継続	→	→	→	→
②支え合いマップの有効活用	継続	→	→	→	→
③通学時の見守り体制の見直し	継続	→	→	→	→
①農業体験をする	新規	...	→	→	→
②青空市場をする	新規	...	→	→	→
③高齢者にお手紙を出す	新規	...	→	→	→
④PTA・サークルでつながる	新規	...	→	→	→
⑤多世代交流をする	継続	→	→	→	→
⑥自治区に入るハードルを下げる	新規	...	→	→	→
①防災訓練避難訓練をする	継続	→	→	→	→
②自主防災組織の拡充をする	継続	→	→	→	→
③支え合いマップの活用をする	継続	→	→	→	→
④避難所の充実	新規	...	→	→	→
⑤防災士養成講座の声かけをする	継続	→	→	→	→

フジバカマの植え付けで  
アサギマダラを呼ぼう



ひきこもりの  
人が心配



空き家の活用を  
考えよう

防災学習をしよう

自分たちの地区で  
助け合おう

近所の高齢者と  
茶飲み会をしよう

# 玖珠地区住民主体の支え合い・参加活動

住民同士の交流・つながりの場	広域型 通いの場	週1サロン玖珠元気の会
	地域食堂	地域食堂あそぼ～や
	広域型 サロン	いきいきサロンやまびこ なかよし会
	いきいき サロン (17)	倉園十日会、鎗水サロン、寺村サロン、中塚脇サロン 東町元気の会、長野新町ふれあいサロン、山王サロン 笹が原サロン、下横尾はつか会、東町上さくらサロン 塚脇ふれあいサロン、唐杉いきいきサロン、今村サロン 中山田コスモス会、板屋十日会、中通ひまわり会 泊里いきいきサロン三日月
	広域型 週1体操	きりかぶ、上田、総合運動公園
	週1体操 教室 (18)	大隈元組上、大隈倉園、大隈北組、中島、金粟院、長野新町 唐杉、谷口、長野上下・船岡、今村、瀬戸口、笹ヶ原、板屋 山田早水、小田地区、泊里・中泊里、花香、中野
	菜園	上田ふれあい菜園
子育て サロン	玖珠地区子育てサロン	
ボランティア活動	給食ボランティア	玖珠給食サービスボランティア
防災活動		消防団、防災士会
防犯活動		玖珠地区防犯機動隊
見守り活動		支え合いマップ(60/74)、玖珠地区自主防犯パトロール隊 民生児童委員による地域の見守り、老人クラブの友愛訪問

地域食堂あそぼーやの交流会



小田地区避難訓練



唐杉地区避難訓練



ふれあい菜園の作業



休耕地を活用したコスモス畑



【スローガン】

老いも若きも明るく元気な！♡北山田

実践目標①多世代交流の輪を広げよう

実践目標②地域で有償サービスをつくろう

実践目標③地域全体で見守り・声かけ・支え合い 若者よ主役は君たちだ！

実践目標④防災意識を高めよう

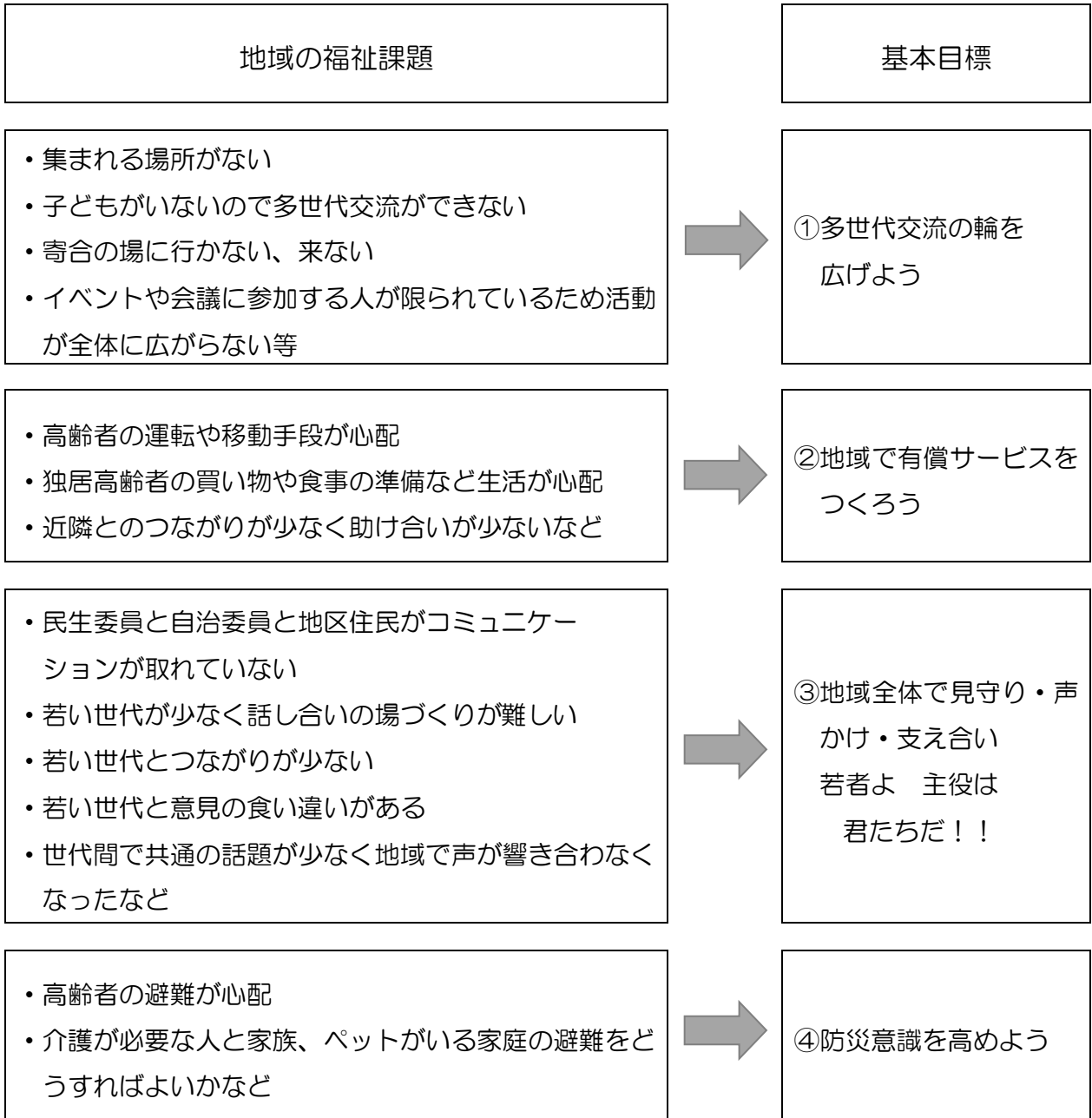


【地区の人口・世帯などの予想推移】

資料：「国勢調査」による

	令和2年	令和7年	令和12年
人口	1,946	1,787	1,618
世帯数	757	695	629
高齢化率	45.9%	48.5%	50.3%
一人暮らし高齢者	122	112	101
高齢者のみの世帯	286	263	238
0~14歳人口	165	140	121

〔北山田地区〕



こんな意見も出ました！

自分たちの経験を押し付けなくて  
若者の声を聴く

農地付住宅を移住者に貸し出す



愛情をもって子供たちを見守ろう

自治区ごとに防災訓練をする



信頼関係を築く

〔北山田地区〕

活動内容	進捗				
	R5	R6	R7	R8	R9
①小・中学生と休耕地に花・野菜をつくろう	新規	■ ■ ■ ■	—————▶		
②野菜の販売・高齢者にお届け	新規	■ ■ ■ ■	—————▶		
③ふれあい食堂の食材を地元で集めよう	新規	■ ■ ■ ■	—————▶		
④昔の遊びで子どもと交流	継続	—————▶			
①有償サービスのニーズ調査	新規	■ ■ ■ ■	—————▶		
②実行委員会の立ち上げ	新規	■ ■ ■ ■	—————▶		
③先進地事例調査（視察）	新規	■ ■ ■ ■	—————▶		
①コミュニティの連携強化	継続	—————▶			
②支え合いマップの見直し	継続	—————▶			
③話し合いと交流の場の充実	継続	—————▶			
④若者の定住促進	新規	■ ■ ■ ■	—————▶		
⑤人材の掘り起こし・育成	継続	—————▶			
⑥コロナの払拭、各種イベントの復活	継続	—————▶			
①できる範囲での自治区ごとの図上訓練（DIG）	新規	■ ■ ■ ■	—————▶		
②支え合いマップを活用した実際の避難訓練	継続	—————▶			
③防災講座の開催	継続	—————▶			

災害時に小中学生の  
ランドセルやジャージを  
活用する



地域の話し合いを  
充実しよう



地域づくりの  
講演会をしよう

みんなが支え合い  
マップを共有しよう

空き家バンクの  
活用をする



# 北山田地区住民主体の支え合い・参加活動

住民同士の交流・つながりの場	地域食堂	ふれあい食堂みかづき
	いきいきサロン (12)	駅東イキイキサロン、代太郎いきいきサロン 戸畑いきいきサロン、草の入江ちしゃねサロン 下泊里元気かーい、田の口ふれあいサロン 米山サロン、矢野いきいきサロン、木杉河サロン 魚返若返りサロン、田ノ平サロン、矢園いきいきサロン
	週1体操教室 (11)	戸畑、下泊里、山中・山の口、大野原地区、駅東、田の口 内河野、魚返、米山、戸上、矢野
	その他	木杉河老人クラブペタンク 三栄老人クラブペタンク
ボランティア活動	給食ボランティア	北山田給食サービスボランティア
防災活動		消防団、防災士会
防犯活動		振り込め詐欺防止パトロール
見守り活動		支え合いマップ（ほぼ全地区作成済み）、小学生下校見守り 民生児童委員による地域の見守り、老人クラブの友愛訪問

地区の話し合い  
(自治委員・民生委員・老人クラブ・消防団)



避難所運営訓練



ふれあい食堂みかづきのレクリエーション



小学生に向けた防災学習会



【スローガン】

声かけ合って みんなが集う 八幡の里

**実践目標①みんなで楽しい祭りをつくる！**

**実践目標②見守りと支え合いを充実する**

**実践目標③話し合う機会と組織をつくろう**

**実践目標④定期的に防災訓練をしよう**

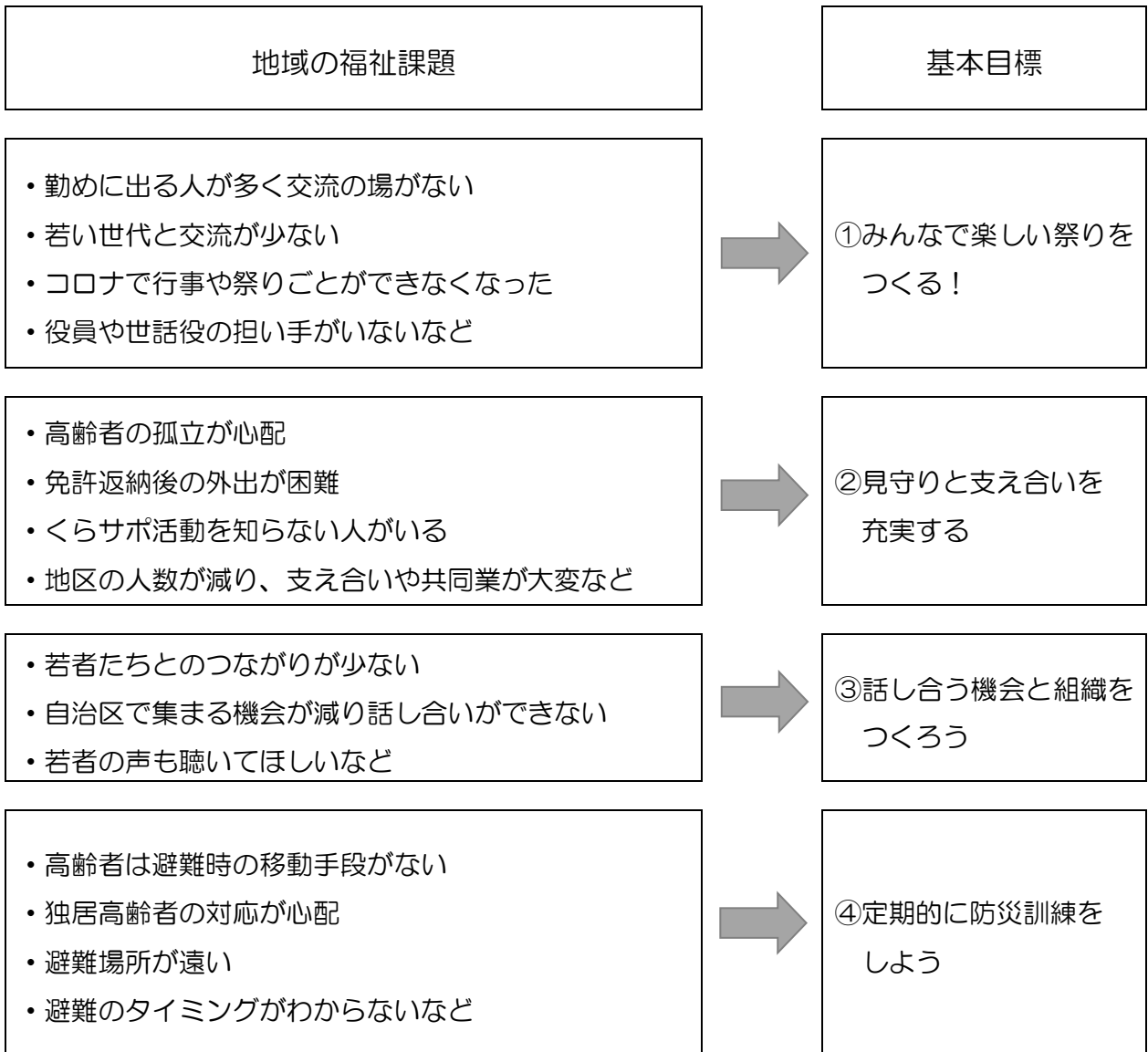


【地区の人口・世帯などの予想推移】

資料：「国勢調査」による

	令和2年	令和7年	令和12年
人口	1,605	1,473	1,334
世帯数	606	556	504
高齢化率	51.8%	54.0%	55.8%
一人暮らし高齢者	98	90	81
高齢者のみの世帯	246	226	205
0~14歳人口	85	72	62

【八幡地区】

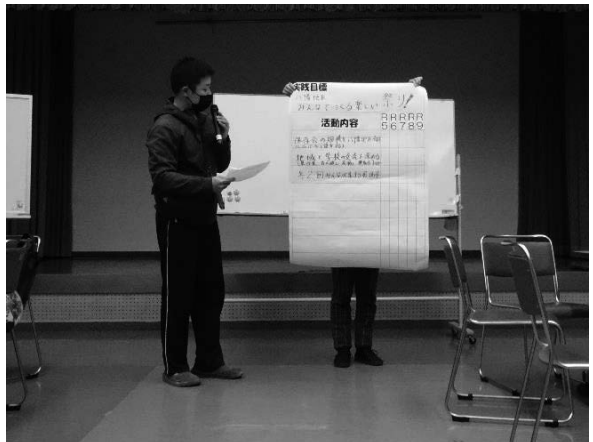


こんな意見も出ました

放課後児童クラブがあるといい

自治区ごとの防災訓練をしよう

子どもから高齢者が集まる地域食堂をしよう



都市部から移住者を呼ぼう

地区体と運動会を一緒にする

【八幡地区】

活動内容	進捗				
	R5	R6	R7	R8	R9
①保存会の規模を小学校区に広げる (設立する)	新規	.....	—————▶		
②地域と学校の交流を深める (農作業、昔の遊び、花植え、運動会など)	継続	—————▶			
③年2回みんなが集まる居酒屋	新規	.....	—————▶		
①くらサボを周知して活用する	継続	—————▶			
②支え合いマップを充実する	継続	—————▶			
③地域で声かけを行う	継続	—————▶			
④困りごとを把握する	継続	—————▶			
①自治区ごとに月1回の集いの場をつくる	継続	—————▶			
②地区の若い人たちの交流の場をつくる	新規	.....	—————▶		
①自治区別に避難所を話し合いで決める	継続	—————▶			
②自治委員に協力してもらい互いに声かけをする	継続	—————▶			
③支え合いマップの定期的な確認をする	継続	—————▶			
④支え合いマップ防災連絡網をつくる	継続	—————▶			
⑤自治区に一人防災士を確保する	継続	—————▶			

ユーチューブで  
八幡をPRする

伝統芸能を学校の  
クラブでやろう

若い人のリーダーを育てる



祭りごとなど近隣の地区に  
協力してもらう

小学校の跡地にコンパクト  
シティをつくる

# 八幡地区住民主体の支え合い・参加活動

住民同士の交流・つながりの場	広域型 通いの場	さかしいの会
	いきいき サロン (18)	綾垣綾三会、本村サロン、学校区アカシア会 志津里お楽しみ会、池の原団地なかよしクラブ 錨田おしゃべり会、下組やまべサロン、小原サロン 田能原サロン、山下クラブ、坂登サロン、鳥屋くすの木会 内匠サロン、古後上りサロン、古後中部サロン 古後下りサロン、下河内サロン、杉山健康サロン
	週1体操 教室 (9)	志津里、山下いこいの家、小原、池の原団地、錨田、内匠 下河内、杉山、専道・原・梶原
ボランティア活動	給食ボラン ティア	八幡給食サービスボランティア
	その他	いきいきサポート会、さかしい会ボランティア（給食・送迎）
住民型有償サービス	くらサポ八幡	
防災活動	消防団、防災士会	
見守り活動	支え合いマップ（39/46）、八幡っ子見守り隊 民生児童委員による地域の見守り、老人クラブの友愛訪問	

大区の話し合い  
(自治委員・民生委員・老人クラブ・消防団)



「くらサポ八幡」に依頼された  
すだれ設置



避難訓練（古後 地区）



支え合いマップづくり



## 第6次玖珠町地域福祉活動計画策定委員会 委員名簿

No.	氏名	所属	備考
1	梶原 一重	森地区民生児童委員協議会	
2	菊池 新一	玖珠地区民生児童委員協議会	
3	齊藤 信義	北山田地区民生児童委員協議会	副委員長
4	西門 紀昭	八幡地区民生児童委員協議会	
5	加来 直幸	森地区コミュニティ運営協議会	委員長
6	武石 賢一	玖珠地区コミュニティ運営協議会	
7	斎藤 ひろ子	北山田地区コミュニティ運営協議会	
8	安部 巖	八幡地区コミュニティ運営協議会	
9	中上 節子	NPO 法人 SAKURA 会ほほえみ工房玖珠	
10	足立 公一	玖珠郡医師会立老人保健施設はね	
11	瀧石 雅一	玖珠郡 PTA 連合会	
12	松下 善法	玖珠町議会	
13	臼木 寛章	玖珠町福祉保険課	

(敬称略・順不同)

事務局	玖珠町社会福祉協議会	地域福祉推進部
-----	------------	---------



第4次玖珠町地域福祉計画  
第6次玖珠町地域福祉活動計画

発行年月：令和5年3月

発行者：玖珠町 福祉保険課

〒879-4492 大分県玖珠郡玖珠町大字帆足 268 番地の5

電話：0973-72-1115 / Fax：0973-72-2112

社会福祉法人 玖珠町社会福祉協議会

〒879-4405 大分県玖珠郡玖珠町大字岩室 24 番地の1

玖珠町総合福祉センター内

電話：0973-72-5513 / Fax：0973-72-2816





